

Un film de  
NAGISA  
OSHIMA  
L'EMPIRE DES SENS

2000

愛の  
コリドー  
ダ





これは理想の、究極の、男と女の愛のかたち。  
本来、女はこうやって男を求め、  
男はこんなふうに女を愛するのかもしれない。  
作家◎小池真理子さん

「性は生なのだ」ということを、こんなにも強く美しく切なく、  
大島渚監督は四半世紀前に表した。  
2000年の女たちは、今それを全身で受け留めることができる。  
その幸福を思う。  
プロデューサー・映画監督◎合津直枝さん

『愛のコリーダ』は戸田重昌の美術と大島渚の才能の結集である。  
毅然としていながら官能的。モダンで大胆。  
20世紀の映画を代表する作品である。  
衣装デザイナー◎ワダエミさん

25年たっても、これ以上の愛の形にお目にかかったことがない。  
タレント◎坂上みきさん

いちもつを切り取る程愛せる男を探し求めて  
私の中のサダが動きはじめた。  
映画監督◎河瀬直美さん

殺されて本望、  
それが最終的な愛のステージなのだと思います。  
歌人◎俵 万智さん

女という女を見た。私の中の阿部定はこの阿部定です。  
女優◎小島 聖さん

いまどきの男よ、吉蔵の愛の深さを思い知れ！  
作家◎室井佑月さん



大島渚が描いた性愛の極限。鮮烈な色彩と匂いたつ官能。世界が絶賛した幻のフィルムがいま蘇る。

Introduction●人を好きになり、愛すること。そんなあたりまえの感情が、日常や社会の制約から解放されて昂ぶるとき、性愛はどのような姿を見せるのか？「阿部定事件」という衝撃的な題材を扱いながら、大島渚監督が描こうとしたのは、ごくふつうの男女にも起こりえる愛の極致である。

『愛のコリーダ』は1976年のカンヌ国際映画祭で初めて上映され、凄まじい反響と絶賛の拍手に迎えられた。マスコミのみならず劇場は溢れかえり、フランス、ブラジルでは当時の興行記録を塗り替える大ヒットを記録。しかし、海外での熱狂的な支持とは裏腹に、同じ年の日本初公開当時は製作サイドとしては不本意な大幅修正が加えられたプリントでの上映となった。そしていま、大島渚監督自身が「これなら自分の作品」と認めた本編ノーカット版『愛のコリーダ 2000』が国内初公開される。この作品に封じ込められた愛の軌跡/奇跡は、まったく新たな(衝撃)として観るものの心を鷲掴みにする。このような映画はかつて撮られなかったし、これからも決して撮られることはないだろう。

Topics●日本の恋愛史において最もセンセーショナルな出来事といわれた「阿部定事件」。昭和11年、東京・荒川の待合宿で料亭の主人である石田吉蔵が死体で発見される。当時の愛人であった阿部定が指名手配されるが、数日後あっけなく都内の旅館で逮捕。連行される際に「私がお尋ね者の阿部定です」とにっこり微笑んで手を差し出したエピソードは有名である。逮捕後の裁判には異様な注目が集まり、定には不思議な同情と人気が集まった。最愛の男、吉蔵とのふたりだけの世界を求めつづけた定。彼女は、自分の気持ちに素直すぎただけの、純粋な女性だった。



復活する名曲「愛のコリーダ」●全世界で大ヒットした『愛のコリーダ』は、アメリカ音楽界の巨匠クインシー・ジョーンズが本映画に捧げた名曲。1981年度のグラミー賞を席卷し話題を独占した同曲を含むクインシーのベスト盤『愛のコリーダ 2000』の発売が決定！  
(発売元:ユニバーサルインターナショナル◎10月25日リリース予定)

スタッフ&キャスト●製作:アルゴス・フィルム、オセアニック、大島渚プロダクション 製作代表:アナトール・ドーマン  
脚本・監督:大島渚 製作:若松孝二 撮影:伊藤英男 照明:岡本健一  
美術:戸田重昌 チーフ助監督:崔洋一 衣装:加藤昌広 音楽:三木隆  
出演:藤野也(吉蔵)、松田英子(定) 1976年・フランス映画・1時間49分  
提供・配給:大島渚プロダクション×ギャガ・コミュニケーションズ  
宣伝:ギャガGシネマ×アップリンク×カマラド  
<http://www.gaga.ne.jp>

1月20日(土)より  
日本初・本編ノーカット版にて  
《衝撃》のロードショー！  
特別鑑賞券1,500円(税込)絶賛発売中！

【大阪・梅田に新しいロードショー劇場誕生!!】  
梅田スカイビル タワーイースト3F  
シネ・リーブル梅田 06 (6440) 5930  
12月23日(祝) 劇場オープン!  
電話は12月18日より開通予定  
(当日:一般1,800円 学生1,500円 シニア1,000円)